

・授業時間内プログラム

実施
無料

日程

各校の予定に合わせて調整

複数のプログラムから目的に合わせて各校で組み合わせをアレンジして活用いただくことが可能です。

本資料

お打ち合わせ

プログラム実施

本プログラム専用
問い合わせフォーム

プログラムについての詳細等は、順次東京都及び Blueberry 社の WEB サイトでご案内予定です。詳しい内容を知りたい場合など、まずはお気軽にお問い合わせください。

<https://forms.gle/H87Hn3LMT215msB56>

・希望者向けプログラム

参加
無料

日程

「ふくしのしごとタウン」や Instagram でご案内

興味のある小中学生・保護者等を対象としたプログラムです。希望者は学校を通さず、直接 Blueberry 社へ申し込みを行います。

ウェブなどで
別途ご案内

個人参加

ふくしの
しごと
タウン福祉について学べる
ウェブサイト

「福祉ってなに？」

「福祉の仕事ってどんなことをするの？」

そんなギモンを
わかりやすく紹介しています！

楽しく学んでいただけるようにクイズやゲームのコンテンツもあります。

初めて福祉に触れる方はもちろん、進路やキャリアを考えるきっかけとしてもご利用いただけます。

ぜひ、ウェブサイト「ふくしのしごとタウン」をご覧ください、福祉への理解を深めてみませんか？



<<< アクセスはこちら

<https://fukushinoshigoto.metro.tokyo.lg.jp/>

Blueberry (福祉キャリア教育プログラム事務局)

ブルーベリー

株式会社 Blueberry

学校教育事業部 担当 加藤

tel 050-8881-6366

mail school@blue-berry.org

HP <https://blue-berry.org>

Instagram

@tokyo_fukushi_schoolprogram



東京都の小中学生向け
福祉キャリア教育プログラムの情報を発信中。
授業内・希望者向けプログラムの紹介など、
参加へのきっかけづくりにぜひご覧ください。

令和 8 年度

福祉の仕事
のぞいてみよう

総合的な学習の時間などで

ご活用いただいています！

福祉キャリア教育プログラム

1 教室でリアルな
体験ができる！VR や動画などを活用し、学校にしながらリアルな福祉の仕事¹を体感できます。本プログラムの
特徴2 授業に
組み込みやすい！

ワークシートや教材が整っているため、学校の負担を最小限に授業への組み込みが可能です。総合的な学習の時間などの 1 コマから実施できます。

3 主体的に
学ぶことができる！

交流活動や発表の機会を取り入れることで、子供たちが主体的・対話的に学びを深めることができます。

キャリア教育 プログラム

プログラムは**1**つから選択可能！
授業に合わせてオーダーメイドで
組み立てられます。

授業での活用事例

総合的な学習の時間など

1 VR職場体験

福祉の職場を視覚で体験。
360 度見渡せる VR の映像で子
供たちの興味や関心を引き出し
ます。

2 オンデマンド 動画の視聴

動画で福祉の仕事について学びま
す。子供たちは自身のタブレット
で専用のサイトにアクセスし、一
人一人の興味や関心に応じて動画
を選択して視聴します。

3 オンライン 交流プログラム

実際に福祉現場で働く職員の話を
聞き、学習を踏まえて質問などの
交流をすることで福祉や仕事につ
いてさらに理解を深めます。

4 プレゼンコンテスト

自分の関心を起点に調べ学習を進
めた上で発表することで思考を深
め、主体性や表現力を育てます。

・授業時間内プログラム

対 象

小学校中学年
～中学生

VR職場体験

デジタル技術を活用し、よりリアル
に、そして楽しく福祉の仕事につ
いて考える、福祉やキャリア教育の入
口となるプログラム。福祉施設の様
子を体感することができる没入体験
を通して、福祉の仕事について考え
るきっかけを作ります。

VR ゴーグルはスタッフが学校へ持
参し、設定から操作までサポートし
ます。



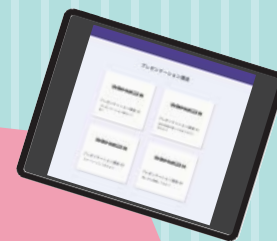
VR体験内容

福祉施設で働く大人たちがどんな仕事をしているのか
よりリアルにバーチャル見学

例) ・利用者支援しているシーン
・リハビリやレクリエーションをしているシーン
・次世代介護機器を活用しているシーン

オンライン交流プログラム

福祉の現場で働く職員と話ができるプ
ログラム。オンライン会議ツールを通
して、福祉業界の講師による講話を行
いつつ、子供たちから講師への質問も
可能。リアルな双方向コミュニケー
ションを通じて、子供たちに「ワクワ
ク感」を持ってもらうことを重要視し
たコンテンツです。大人たちがどんな
想いを持って仕事をしているかを伝え
ていきます。



プログラムの流れ(例)

- 開始前 ● 講師 & 学校教室 web 会議室接続
- 授業開始 ● 講師と子供たちが画面越しに対面
- 1 ● 講師のあいさつ (講師1人1分×3名)
- 2 ● 講師の話 (講師1人5-6分×3名)
- 3 ● 講師へのインタビュー (終了5分前まで)
- 4 ● 講師からのメッセージ (講師1人1分×3名)
- 授業終了 ●

プレゼンコンテスト

福祉の仕事をテーマにしながら、汎
用的なプレゼンテーション能力にア
プローチするプログラム。思考力や
表現力を向上させるとともに、探究
的な学習でも活用できます。オンデ
マンド動画を視聴後、関心を持った
職業に関するプレゼンテーションを
作成・実施します。

オンデマンド動画の視聴

タブレットを活用した、福祉の仕事が
テーマの動画プログラム。
介護・保育等の20代～30代の15職
種以上のプロフェッショナルが、動画
で福祉の仕事について話します。子供
たちの学びや生活が将来の仕事とつな
がっていることを実感できます。ワー
クシートで振り返ることで、理解をさ
らに深めることができます。



動画の内容

小学生向け
・仕事内容
・やりがい
・学びと仕事
・メッセージ

中学生向け
・仕事内容
・やりがい
・進路について
・メッセージ



・希望者向けプログラム

学校外で実施 アイデアソン

～理想の福祉施設を考えよう～

福祉の現場での課題に対し、どんな
ことに取り組むべきか考え、発表す
るプログラム。理想の福祉施設につ
いてのアイデアを募集します。

対 象

小学校高学年
～中学生

詳細は東京都 HP 及び
「ふくしのしごとタウン」
でお知らせします。

保護者向け キャリアセミナー

子供たちがホスピタリティを養いな
がらキャリア形成を行うために必要
な視点を学ぶ保護者向けセミナー。
福祉業界の現状や将来性までを含め
てプログラムを構成し、保護者に対
して業界イメージの向上を図ります。

対 象

小・中学生の
保護者

実施形態
オンライン

